

☐はリンク ※はWAMNETの事業者情報にリンク

事業所名※ グループホーム ことりの里吉備	
日付	平成 20年 2月 19日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス
評価調査員 薬剤師・介護支援専門員	
介護経験歴7年	
自主評価結果を見る	(工事中)
評価項目の内容を見る	※
事業者のコメントを見る (改善状況のコメントがあります！)	※

2. 評価結果 (詳細)

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有	○	
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	一瞬一瞬を大切に、笑いがでる空間を作って行きたいと考えています。気持ちも動きも家庭的になるようにとミーティングの時、職員に話をしています。 入居者は役に立ちたいと考えている方が多いようです。体力維持も兼ねて掃除を手伝ってもらったり、料理作りを手伝ってもらったりしています。また音楽が好きな入居者には民謡を取り入れています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り	○	
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり	○	
4	建物の外回りや空間の活用	○	
5	場所間違い等の防止策	○	
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	職員はこまめに言葉かけをしています。帰宅願望がある入居者とは特に話をします。また見守りを重視しています。表情を見て入居者を居室に誘って、ゆっくり話を聞いています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映	○	
7	個別の記録		○
8	確実な申し送り・情報伝達	○	
9	チームケアのための会議	○	
10	入居者一人ひとりの尊重	○	
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ	○	
12	入居者のペースの尊重	○	
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	○	
14	一人でできることへの配慮	○	
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫	○	
16	食事を楽しむことのできる支援	○	
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○	

1. 評価結果の概要

概評
全体を通して (特に良いと思われる点など) (記述式)
職員は、笑顔を常に持っていて明るく入居者に言葉かけをしていました。入居者からもそれに答えて返事があり、笑い声が施設に溢れていました。職員の入れ替わりもほとんどなく、職員が上手に言葉かけをしているので入居者の落ち着きにもよい効果を与えています。入居者は居室や廊下、居間などの掃除を毎日、職員と一緒に going、体を目醒めさせる効果とともに体力維持になっているようです。 職員は「入居者のペースの尊重」のことを気にしながら、介護度が上がってきた方にはある程度強制的に体を動かすことを指導したりして、寝たきりにならない配慮をしていました。また食事では味付けや後片付けもし、料理作りにも積極的に参加している入居者もいます。このように素晴らしい環境を少しでも長く続けて行くために、管理者は常にどうすれば良いか考え、職員と話し合いをしています。
特に改善の余地があると思われる点 (記述式)
家族との話し合いは管理者が行っているようですが、一般の職員も日常の状態など話し合いに参画して伝えていくとさらに良くなると思います。また、介護記録から日常の様子が把握しにくいようです。会話や表情が分かる記載を少し入れると良くなるかもしれません。 時折、無造作に薬をトレイに置いたまま、食事を渡している場面がありました。きちんと入居者に手渡し、服薬するような説明をし、飲み終わるまで確認をしていくことで危険回避やコミュニケーションに繋がると思います。

III ケアサービス (つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○	
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援	○	
20	プライドを大切にした整容の支援	○	
21	安眠の支援	○	
22	金銭管理と買い物の支援	○	
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保	○	
24	身体機能の維持	○	
25	トラブルへの対応	○	
26	口腔内の清潔保持	○	
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応	○	
28	服薬の支援		○
29	ホームに閉じこもらない生活の支援	○	
30	家族の訪問支援	○	
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	食事を作ったり、洗濯物を干したりすることを楽しみにしている入居者が多いようです。職員は上手に言葉かけをし、見守りに徹しています。また排泄時には、特に気を使っています。言葉かけも言葉を選びながらしています。一緒にトイレに入ると嫌がるので、外で見守って後で対応しています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映	○	
32	災害対策	○	
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○	
34	家族への日常の様子に関する情報提供	○	
35	運営推進会議を活かした取組	○	
36	地域との連携と交流促進	○	
37	ホーム機能の地域への還元		○
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	ヒヤリハットが合ったときはその都度話し合いをしています。入居者の転倒があったときは職員の見守りが少し不足していたようです。職員の入居者に対する安心感が原因だったので、確実に見守りが出来るように日々努力しています。		

※ WAMNETに公開する際には、本様式のほか、県が別に定めるところにより自主評価結果を添付すること。